

平成24年12月12日

一般社団法人 情報サービス産業協会
東北地区会 会員の皆さま

一般社団法人 情報サービス産業協会
東北地区会 代表幹事 石塚卓美

平成25年「新春講演会」・「賀詞交歓会」のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は、東北地区会の活動にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新しい年の始めにあたり、恒例となっております「新春講演会」ならびに「賀詞交歓会」（東北地域情報サービス産業懇談会共催、東北6県情報産業協会後援）を、別紙内容のとおり開催することといたしました。

つきましては、ご多忙のところと存じますが、是非ご参加を賜りたく、ご案内申し上げます。

なお、本講演会、賀詞交歓会は、東北地域情報サービス産業懇談会会員企業の皆様、東北6県の各県情報産業協会の会員企業の皆様にもご案内申し上げます。

敬具

お問合せ先：

一般社団法人情報サービス産業協会 東北地区会 事務局 渡辺勉・鈴木覚
(東北インフォメーション・システムズ(株) 経営企画室内)

〒980-0021

仙台市青葉区中央二丁目9-10 セントレ東北

TEL 022-799-5560

FAX 022-799-5561

E-Mail 渡辺 37009@toinx.co.jp

鈴木 39829@toinx.co.jp

平成25年 新春講演会・賀詞交歓会

[日 時] 平成25年1月24日(木) 15:10～18:30

[会 場] 江陽グランドホテル
仙台市青葉区本町二丁目3-1 (TEL 022-267-5111)
<http://www.koyogh.jp/access/>

[主 催] 一般社団法人情報サービス産業協会
東北地域情報サービス産業懇談会

[次 第]

1. 第一部 新春講演会 3階 孔雀の間 15:10 ～ 16:50

(1). 開会挨拶 (15:10 ～ 15:20)

一般社団法人情報サービス産業協会 東北地区会 代表幹事

東北地域情報サービス産業懇談会 会長 石塚 卓美

(2). 講演 (15:20 ～ 16:50)

〈演題〉 「今、世界で何が起きているか

～ 日本のものづくりの神話再考 ～」

〈講師〉 吉川 良三氏

東京大学大学院経済学研究科ものづくり経営研究センター特任研究員

日韓IT経営協会会長

2. 第二部 賀詞交歓会 3階 鴛鴦の間 17:00 ～ 18:30

[申込み] 添付申込書により、平成25年1月11日(金)までにFAXにてお申込み下さい。

[参加費]

講演会： 無 料

賀詞交歓会： 8,000円

誠に勝手ながら、平成25年1月18日(金)までに以下口座へお振込をお願いいたします。

- 振込手数料は、貴社のご負担でお願いいたします。
- 領収証は、金融機関が発行する振込金受取書をもって代えさせていただきます。
- お振込後の返金は致しかねますので、ご了承の程お願いいたします。

振込先 : 七十七銀行本店 (普) 5 4 1 8 3 1 3

口座名義 : 東北地域情報サービス産業懇談会 事務局長 大友則夫

平成25年 新春講演会

今、世界で何が起きているか ～ 日本のものづくりの神話再考 ～

リーマンショックに端を発した世界的な金融危機に見舞われるまでは、日本の製造業の「ものづくり」はそれなりに世界の製造業のお手本として学ばれる立場でありました。しかし、今日のグローバル化とデジタル化の波は日本企業の国際競争力の低下(27位)を招き、一人当たりGDPも23位(2008年)と低迷させる大きなうねりとなって襲ってきました。また、2012年3月決算でパナソニック、ソニー、シャープといった日本を代表する電機産業が3社合計で1兆4千億円という未曾有の赤字に陥りました。そして日の丸半導体として国の援助を受けたエルピーダメモリは会社更生法を受けてアメリカのマイクロン社に身売りされ、ルネサス・エレクトロニクスも事業を大幅に縮小せざるを得なくなりました。

このような現象は何も電気産業だけの問題ではありません。このように日本の企業が落ち込んでいるのは円高や税制のせいになっている風潮がありますが、今の状況は起こるべくして起きたと思います。今の日本が置かれている状況は危機的な状況なのです。日本を代表する自動車産業でも近い将来起こり得る出来事だと見ています。

それに対して韓国のサムソン電子の利益は金融危機前に急回復し、株式時価総額はソニー、パナソニック、東芝の3社合計値をはるかに凌ぐほど急成長を遂げました。しかし、日本のものづくりが負けたわけではありません。いくつかの産業や企業の製品が韓国や中国に抜かれただけなのです。抜かれたのであれば抜き返せば良いのです。

それには今一度、現在の日本のものづくりの在り方や、組織能力、物流、サービス、ITの活用の仕方など、見直して見るのが大切です。そこで、過去の成功体験にしがみついてじっと景気が良くなるのを待っているより、一度振り返って韓国に学ぶ姿勢が必要だと思います。

過去のしがらみや、固定概念に固められた卵の殻は自ら割らなければ命をもった鳥にはなりません。

[講師] 吉川 良三 氏

東京大学大学院経済学研究科
ものづくり経営研究センター特任研究員
日韓IT経営協会会長



< 略 歴 >

- 1963年 日立製作所入社
CAD/CAMの開発に従事
- 1989年 NKK (現JFEホールディング)
エレクトロニクス本部開発部長
- 1994年 韓国三星電子 常務取締役 開発革新の推進に従事
- 2004年 東京大学大学院経済学研究科ものづくり経営研究センター
特任研究員
- 2006年～ 日韓IT経営協会会長
- 2007年 東京設計管理研究会 学術会員
- 2008年～ 立命館大学大学院 イノベーションセンター客員研究員
- 2009年～ 埼玉大学大学院情報処理研究科 非常勤講師

- < 主な著書 >
- 『神風 (シンパラム) がわく韓国 (クニ)』 2001 白日社
 - 『シンパラムハング カミカゼイルボン』 2001 韓国 ダラクイン社
 - 『危機の経営』 畑村洋太郎氏共著 2009. 9 講談社
 - 『サムソンの決定はなぜ世界一速いのか』 2011. 4 角川書店

FAX 022-799-5561

JISA東北地区会 事務局 渡辺勉, 鈴木覚 行

(東北インフォメーション・システムズ(株) 経営企画室内 Tel 022-799-5560)

平成25年新春講演会・賀詞交歓会申込書

申込締切日：平成25年1月11日(金)

平成 年 月 日

会員名				
住所	〒 _____ Tel _____			
申込連絡者	所属部署		役職名	
	氏名		Eメールアドレス	

< 参加者 >

所属部署	役職名	氏名	新春講演会 *	賀詞交歓会 *	名簿記載 **

* ご参加の場合に、○印をご記入下さい

** 参加者名簿へ記載不可の場合に、×印をご記入下さい

- 【注記】
1. ご提供いただいた上記情報は、当懇談会の運営管理の目的のみに使用させていただきます。
 2. 当日はご参加者向けに「参加者名簿」を配布する予定ですが、当名簿への記載を辞退される場合は、上記の「**」欄に「×」印をご記入願います。